

全国紙管工業組合 理事長

竹本實生氏

旭日小綬章 受賞



日本紙管工業株式会社 代表取締役社長

「竹本實生氏の旭日小綬章受章を祝う会」が開催されます。

日時

平成十六年八月二十日(金) 受付午後四時

開会午後五時

場所

リーガロイヤルホテル 二階 山楽の間

平成十六年春の叙勲において、五月十二日、当組合理事長の竹本氏が「旭日小綬章」を授与されました。また、同日午後二時より皇居にて天皇陛下に拝謁され、陛下よりその功績を称えられました。

氏は、平成八年春には藍綬褒章を授与されており、その後も業界の発展、安定に尽力した功績によりこの栄えある勲章を受章されました。その多大なる功績をご紹介致します。

昭和四八年当組合の専務理事に就任後、その献身的な業界活動と指導力が多く、同業組合員の信望を呼び、昭和五〇年より副理事長、昭和六二年理事長に就任以来、今日までの永きに亘り業界の発展に寄与した。理事長就任後は、税制改革による消費税の導入に対し逸早く業界をリードして外税をもって税の転嫁カルテルを組み、組合員以外にも積極的に働きかけ大きな混乱もなく転嫁出来た事を皮切りに、平成七年「中小企業労働力確保法」に認定を受け、組合員企業の労働力確保のみならず、労働時間の短縮・職場環境の改善・福利厚生の実施の改善に取り組み、労働時間の短縮では全組合員企業において週四〇時間制に移行を成し遂げた。その他、組合員企業に必要な調査の実施、業界のPRのための国際見本市などへの出展や会報の発行、更には生産技術・労働問題・IT関連・ISO取得などの講習会の開催は、すべて当業界の発展を願う意志の現われと思われる。また、環境問題にも取り組み、特に紙管古紙のリサイクル問題では、紙管製販需三者懇談会において流通・製紙メーカーに強く働きかけ、古紙回収システムの確立に尽力している。

また、社業においては、昭和三十一年日本紙管工業株式会社に入社し、昭和三五年取締役就任、昭和三六年常務取締役就任とともに東京工場長として赴任し、関東、東海一円の営業基盤を確立し、企業を全国的規模に発展させた。昭和四一年専務取締役に就任、社長を補佐し、次々と斬新な経営計画、方針を策定し、業績向上へ社内結集を図った。昭和四七年創業である父の後継者として第二目代表取締役社長に就任以来、各地に工場を建設し着々と業績の拡大、社業の発展に努めていった。紙管製品の技術・新製品の開発、生産設備の合理化、品質管理の徹底を行うとともに、自ら陣頭指揮に立ち、品質システムISO9001に取り組み各地工場を認証取得させ、環境システムISO14001については全拠点において認証取得し、業界のリーダーとして二一世紀環境社会に対応すべく意欲的に取り組んでいる。又、地球環境の保全の立場から原材料、製品等のリサイクル化を自社だけではなく業界全体に働きかけ大いに推進している。

このように永きに亘り数多くの実績を上げ、業界発展のための努力によってもたらした功績は業界だけでなく、関連業界からも多大な評価を得、その篤実にして温厚なる人柄で、日本紙管工業株式会社の驚異的な発展と共に指導的地位を磐石のものにしている事は組合員全員の敬服致すところである。

その他、西日本パッケージング健康保険組合理事長、西日本段ボール厚生年金基金理事等の要職をも含め、地方自治体における地域公共団体の役員も歴任し、各種地域社会の発展に貢献している。

所感

理事長 竹本實生

第三八回通常総会を去る五月に、北海道・登別にて開催し、盛会のうちに終了することが出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年八月のアテネ・オリンピックを前に我が国の景気動向も、製造業特にデジタル家電等を中心に輸出、内需ともに着実な回復が続いていると、直近の景気短観では言われているが、我々中小企業にあってはまだまだ厳しい状況と言えます。

我が紙管業界においては、昨年度の紙管原紙の大幅価格修正に対して、紙管製品への価格転換の動きが遅れており、なお一層早期の窮状打開が急がれるところです。

「製品価格は業界の財産」と事あるごとに申し上げておりますが、あらためてこの事を念頭に置き、需要家の皆様への安定供給を図るべく、再生可能な範囲の価格修正をお願いし、適正価格受注への努力こそが業界として存続する最大の課題であります。

より健全な経営を効率的に運営する手段を業界全体で考えようではありませんか。

全国紙管工業組合が、業界が更に発展する協力を会員一同が自覚し合せて、原材料の安定化、紙管製品価格の安定、向上を目指し体質強化を考えましょう。

さて今般私儀、五月にはからずも旭日小綬章の栄に浴しましたところ、皆様よりご鄭重なるご祝詞や激励のお言葉を賜わり、深く感謝いたしております。斯業界における貢献の少ない私が、身に余る栄誉を受けましたことは、これ偏に、日頃より格別のご芳情を頂いております皆様のご教示ご支援の賜と存じ、感謝を新たにしている次第です。

この上は、更に自己研鑽に努め、業界の発展と地域社会の向上のために精一杯努力を重ねて、皆様のご期待に反かぬように精進する所存で御座います。紙面をお借りし御礼申し上げます。

第38回 通常総会

第三八回通常総会

平成十六年五月十三日開催

去る五月十三日、北海道登別温泉ホテル「まほろば」にて第三八回通常総会が開催されました。

出席組合員数六〇社（内委任状三七社）、出席者二三名を得まして、平成十五年度事業報告並びに決算報告書、平成十六年度事業計画案並びに収支予算案の件を審議の結果、原案通り可決承認されました。また、組合員企業の人事変更による理事の一部改選につきましては、立山製紙（株）常務取締役石原常光氏が選任されました。以上全議案が承認され、総会は終了いたしました。

総会終了後、懇親会が催され、組合員相互の親睦がより深まり、大盛況のうちに閉会しました。

翌日は五月晴れの中、北海道クラシックゴルフクラブにて、親睦ゴルフコンペ（参加者十四名）が開催され、武川産業（株）、増田氏が優勝されました。



各委員会事業計画

● 総務委員会今年度の事業計画 横田靖啓

通常総会において議決、承認されました事業計画に基づき、総務委員会として今年度は、次の事項に取り組みことと致しております。

- 一 紙管業界景気動向調査の実施及び報告（七月頃）
- 二 労働条件の調査及び報告（十二月頃）
- 三 紙管製品需要予測の調査及び報告（三月頃）
- 四 春の賃上げ等に関する調査及び報告（三月頃）

これらにつきましては、恒例のものばかりでございですが、組合員各位のご協力を頂かなければなりません。何分ともよろしくお願い申し上げます。なお、以上のほか、当委員会としては、各種規程類の改定にも取り込む所存です。規程類の中には、施行後相当時間の経過したものもあり、その内容が現状の実態にそぐわない部分もあるのではないかと考えることから、一度中味を調べ実態にあったものに改めたいと思っております。

● 技術開発委員会の事業計画 下畦正明

当委員会の活動に対しては、組合員各位の格別のご協力を頂き誠にありがとうございます。新事業年度に入りましたが、当委員会では恒例の合同研修会の開催に向けて準備を進めているところです。本年の研修会は昨年に続き「トヨタ生産方式」をテーマに講師も前回お願いした（有）大西マネジメントソリユーシヨンの大西氏に再度講演して頂く予定です。紙管工場の見学もお願いしてより当業界の実情に沿ったテーマにすべく検討を進めています。研修会開催の予定は下記のようにいたしますので、是非ご参加頂けますようお願いいたします。

● IT推進委員会 事業計画 村上和弘

世間一般には景気に明るさが見えてきているとは言え、我々の業界においては紙管原紙の値上げ等一向に明るさが見えない状況です。

各社におかれましては大変ご苦勞されていることと存じ上げます。しかし、このような状況ですが、ITを活用することによって反対にチャンスにすることが可能なのではないかと思っております。ITの活用で、

様々な単なる価格競争に終始することなく、新たな価値やサービスを生み出し顧客にアピールして業績を伸ばしていかねばなりません。現にITとはまったく関係のないと考えられがちな農水産業などや、地方の中小企業がITを活用することにより業績を急速に伸ばし、その分野でのトップを走ることができるようになった実例もあります。

我々の業界が大企業に負けることなく堂々と企業活動を行っていくチャンスだと考えてこの一年を皆様方と協力しながら活動していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

第6回 青年部通常総会

（総会報告） 青年部会長 平手 義彦

平成十六年六月二十四日（木）宮城県「仙台国際ホテル」に置きまして第六回通常総会が、部会員十九名の参加の基に滞りなく行われました。

第一号議案 平成十五年業務報告。

第二号議案 平成十六年度事業計画案が承認されました。

第三号議案 役員改選にて置きましては新しい役員が就任致しましたのでご紹介させていただきます。

- ・ 部会長 平手義彦（丸平紙工（株））
- ・ 副部会長 村上和弘（（株）竹林紙管）
- ・ 副部会長 佐方将義（三協紙業（株））
- ・ 運営委員 岩本泰典（昭和プロダクツ（株））
- ・ 運営委員 田中真司（田中紙管（株））
- ・ 運営委員 竹本拓央（日本紙管工業（株））
- ・ 会計 春山礼孝（大和川紙工（株））
- ・ 監事 赤柴勝三（カオル工業（株））
- ・ 相談役 鈴木基一（（株）鈴木松風堂）
- ・ 相談役 下畦正明（西日本紙管（株））

以上の役員にて二年間運営して参ります。又、この度「紙管用語集」も完成し、青年部会員には会場で一足早くお披露目され、今後の有効活用等に期待が寄せられました。青年部会よりのアウトプットの第二弾の審議も近々行う予定でございます。

皆様のご期待に添える様、益々躍進していく所存でございます。今後とも一層のご理解とご協力をお願い致します。

待望の紙管用語集 ついに完成！

好評発売中！

紙管業界の用語統一と社員教育、紙管商品の普及のため、全国紙管工業組合青年部が一年余りの年月を掛け、ついに完成いたしました。

各企業により、部品や加工工程の呼び方、紙管製造時における様々な呼称を整理し、従来発生していた企業間呼称の差によるトラブルを少なくするためにまとめ上げました。社員の方やお客様から大変好評を頂いております。

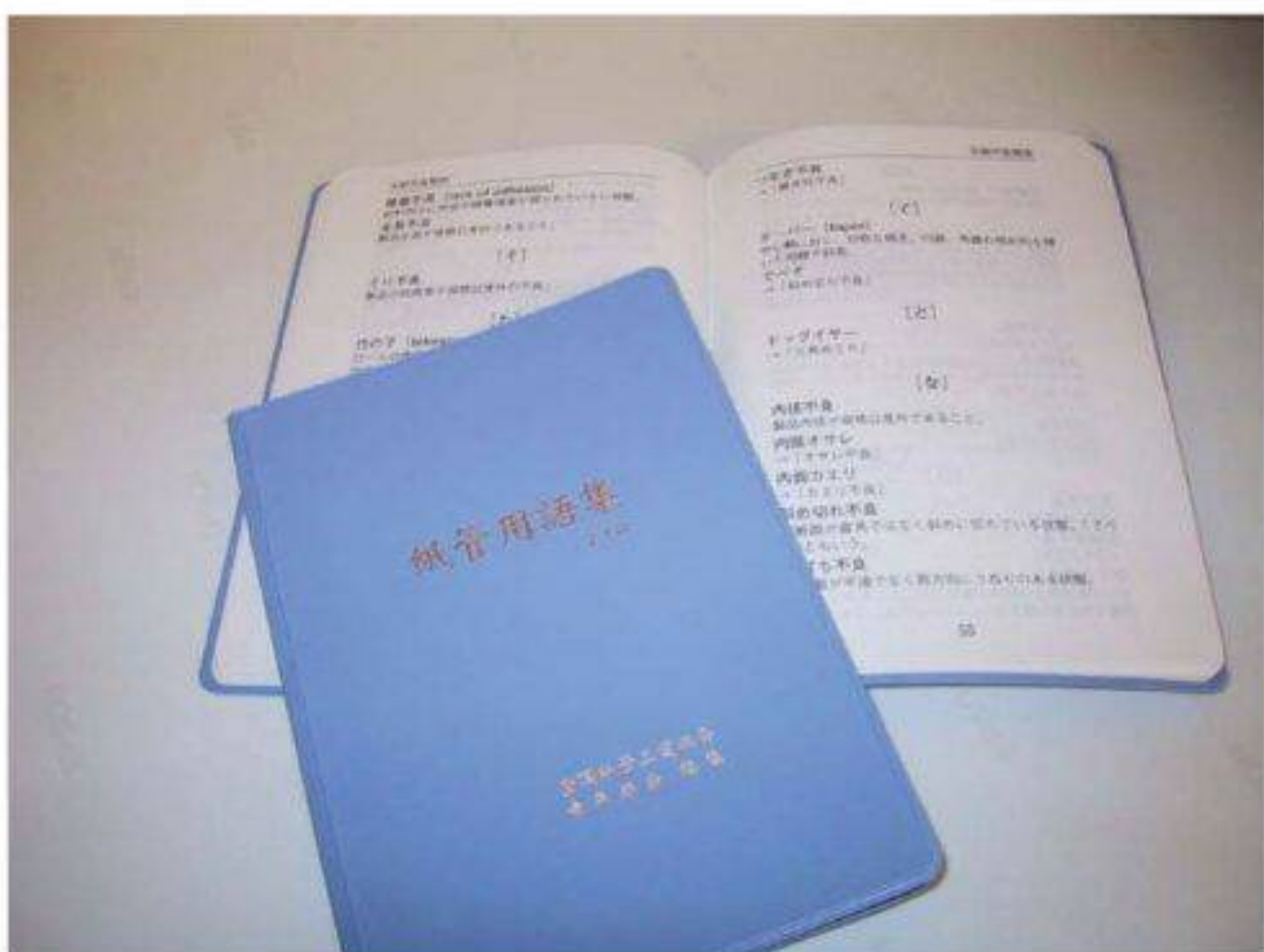
★用語集の概要

種別毎に六分類し、五十音順の索引付きで見やすい冊子に仕上がりました。

- ・用語収録頁数七十一頁
- ・総収録語数五二二語
- ・写真資料三頁
- ・用語の英訳付きB5版

定 価 1500円
(組合委員特別価格) 1000円

残数わずかとなってまいりました。発行部数に限りがございますのでご希望数をご用意できない場合があります。お申し込みは、左記の要領で、組合員名、担当者、注文冊数、送付先住所、電話番号、Fax番号等を明記の上、全国紙管工業組合事務局 (Fax 06・6946・6108) にてお申し込みください。



新商品情報

炭といえば京都の鈴木松風堂さんが紙管や他の材料より炭製品を作られ販売されていることはご存知だと思います。炭と一言で言ってしまうえば簡単ですが、原材料や作り方、また持っている性能、性質は千差万別です。

このたびご紹介させて頂くのは、新商品と言うよりは新技術になります。機能性炭素材料、簡単に言えば炭ですが、ある特定の性質を持たせるための炭化技術です。北九州所在の会社と北九州市立大学の産学協同で行われ、特許申請されている炭化技術はアンモニアの吸着性能を高くするというものです。少量の実験的な段階ですが、古紙を材料として、酸素供給下で四〇〇度から五〇〇度で炭化をすることにより、一般的な活性炭よりアンモニア吸着性能を格段に向上させることが可能となりました。

性能向上の理論的な背景は、一般的には活性炭はアンモニアを吸着しにくいと言われていますが、それはアンモニアが極性分子であるのに対し、活性炭表面はほとんど極性を帯びていないためであると考えられます。今回の炭化技術では、炭の表面に多数の酸官能基を発生させられたことが、アンモニアの吸着性能を向上させることになったと考えられます。現状では、ほんの数グラムで実験炉での検証となっていますが、次のステップとして、産学協同で研究を進めていくとのこと、より大量の処理が可能か実証炉の製作を考えておられるので、また何か進展がありましたらご報告させていただきます。

西日本紙管(株) 下畦 記

- ◆テーマ 包装が変わる！未来が見える！
- ◆会 期 2004年10月5日(火)～10月9日(土) 5日間
- ◆会 場 東京ビッグサイト 東ホール全館
- ◆目 的 包装資材、包装機械から包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機材、物流機器類に至る生産・包装・流通の技術振興をはかるとともに、商談や交流および包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立った社会の発展に資することをもって目的とする。
- ◆出品内容 包装資材・包装機械・包材加工機械・食品機械・包装関連機材・環境関連機材・MH物流機器・海外出品
- 当組合員出展企業 (株)永幸、日本化工機材(株)

平成16年10月5日(火)～9日(土)東京ビッグサイト

2004東京国際包装展

主催/社団法人 日本包装技術協会

包装が変わる！未来が見える！

いよいよ本年10月開催！

平成十六年度
全国合同研修会のお知らせ

飯テーマ 「トヨタ生産方式第二弾」

日 時 平成十六年十月十三日(水)
午後一時より

場 所 名古屋 ルブラ王山

平成16年度 紙管製品需要予測調査報告

	化成フィルム用	製紙用	情報加工紙	化合繊維用	繊維織物用	テープ用	土木建築用	一般容器用	鉄鋼用	その他織物用	その他	合計
13年度紙管製品別需要実績(t)	121,927	43,188	19,692	28,928	3,921	17,804	5,576	17,194	10,223	9,991	11,995	290,440
13年度紙管製品別需要割合(%)	41.96	14.87	6.76	9.96	1.35	6.13	1.92	5.92	3.52	3.44	4.13	100.00
14年度紙管製品別需要実績(t)	119,725	43,898	21,785	22,461	2,946	21,234	4,844	18,008	9,371	17,713	18,105	300,090
14年度紙管製品別需要割合(%)	39.90	14.63	7.26	7.48	0.98	7.08	1.61	6.00	3.12	5.90	6.03	100.00
15年度紙管製品別需要予測(t)	121,431	43,615	21,898	22,198	2,947	21,227	4,844	17,919	9,382	17,785	18,079	301,325
15年度紙管製品別需要割合(%)予測	41.32	13.98	7.26	7.31	0.99	7.04	1.62	5.51	3.24	5.91	5.99	100.00
15年度対前年比紙管需要品別伸び率(%)予測	1.42	-0.64	0.52	-1.17	0.01	-0.03	0.01	-0.49	0.12	0.41	-0.14	0.41
15年度紙管製品別需要実績(t)	134,416	52,356	24,610	22,328	4,090	23,959	5,783	16,440	13,569	17,535	12,055	327,139
15年度紙管製品別需要割合(%)	41.09	16.00	7.52	6.82	1.25	7.32	1.77	5.03	4.15	5.36	3.68	100.00
15年度対前年比集計品別割合(%)増減値	10.69	20.04	12.39	0.58	38.81	12.87	19.37	-8.26	44.62	-1.40	-33.32	8.57
16年度2.5紙管製品別需要予測(t)	58,688	25,488	12,241	18,455	2,051	11,714	2,909	7,598	6,757	9,296	5,709	160,907
16年度2.5紙管製品別需要割合(%)予測	36.47	15.84	7.61	11.47	1.27	7.28	1.81	4.72	4.20	5.78	3.55	100.00
16年度紙管製品別需要予測(t)	136,190	52,017	24,982	21,243	4,186	23,906	5,937	15,507	13,790	18,972	11,652	328,382
16年度紙管製品別需要割合(%)予測	41.47	15.84	7.61	6.47	1.27	7.28	1.81	4.72	4.20	5.78	3.55	100.00
16年度対前年比紙管需要品別伸び率(%)予測	1.32	-0.65	1.51	-4.85	2.35	-0.22	2.67	-5.67	1.62	8.19	-3.35	0.38

紙管原紙統計表 (数量・金額百万円)

年日	生産	出荷				月末在庫
		計	販売		その他	
			数量	金額		
平成11年	307,070	309,643	274,743	17,460	34,900	18,071
12年	313,845	313,200	279,401	17,560	33,799	18,716
13年	305,083	300,718	268,677	16,536	32,041	21,837
14年	305,996	310,199	273,582	15,962	34,078	19,325
15年	318,774	315,644	280,840	18,289	24,704	22,001
16年11月	26,731	26,744	24,711	1,472	2,033	23,001
12月	25,035	26,437	24,346	1,462	2,091	22,499
16年1月	25,957	24,793	22,939	1,380	1,854	23,683
2月	26,983	25,388	23,288	1,355	2,115	25,280
3月	27,444	27,841	25,620	1,567	1,921	24,698
4月	27,495	27,592	25,297	1,529	2,253	24,524

順位	会社名	紙管生産(t)	紙管生産シェア(%)	平成14年との差(t)	平成14年との差(%)
1	レンゴー	79,951	25.10%	+3,981	+5.24%
2	王子製紙	64,586	19.90%	+4,281	+6.67%
3	福山製紙	47,139	14.80%	+3,297	+7.03%
4	旭山製紙	32,858	10.30%	+2,879	+8.86%
5	富山製紙	31,640	9.50%	-520	-1.63%
6	日本大昭和製紙	24,280	7.50%	-2,080	-8.56%
7	山崎製紙	15,324	4.60%	+1,091	+7.52%
8	住友製紙	8,227	2.50%	+336	+4.12%
9	旭硝子製紙	8,055	2.50%	-95	-1.17%
10	大和製紙	5,051	1.50%	+753	+14.90%
11	日本製紙	3,059	1.00%	+204	+6.67%
計		319,181			

紙管製品に関する都道府県別数量及び金額

	出荷金額	出荷数	出荷金額	出荷数	出荷金額	出荷数		
北海道	1,949	5	宮城	1,130	3	福島	1,131	4
青森	3,977	8	栃木	1,437	5	群馬	332	3
埼玉	5,844	9	東京	1,844	11	神奈川	1,132	4
富山	1,309	3	石川	1,151	5	福井	2,105	9
岐阜	1,510	6	静岡	7,689	42	愛知	4,012	20
三重	1,583	5	滋賀	4,545	8	京都	2,615	10
大阪	9,142	30	兵庫	1,912	8	奈良	1,454	4
愛媛	2,243	11	福岡	841	3	熊本	470	5
全国合計			67,708		243			

紙管用接着剤
 コニシ株式会社 代理店
株式会社 旭 栄
 大阪市北区天神橋1-1-1 電話 06-6354-0356

大和板紙株式会社
 代表取締役社長
北村光雄
 〒582-0004 大阪府柏原市河原町5-32
 TEL 0729-71-1445 FAX 0729-71-1449


日本大昭和板紙株式会社
 〒928-0027 東京都中央区日本橋2丁目1番3号
 TEL 03-3242-7511 FAX 03-3242-7512
 ■ 生産会社
 日本大昭和板紙東北 日本大昭和板紙関東
 日本大昭和板紙西京 日本大昭和板紙西日本

品種	内 容	平成16年度需要予測コメント内容
化成フィルム用	フィルムのコアとして使用されている紙管。シームレス紙管も含む。	増設・包装資材の堅調・IT関連の需要拡大等で一部増加傾向、紙管再利用が始まりやや不安
製紙	新聞、印刷洋紙、コート紙、特殊紙、クラフト紙、板紙等のコア、トイレットペーパー用紙管。	再生紙管の利用率が増加拡大し減産傾向
情報加工紙	FAX用感熱紙、端末用感熱紙、レジスター用紙等に使用される25mm以下の小径紙管。その他集塵機等の磁気コートした紙のコア。	一部廃業のため減産とあるが、一部に増産増設もありほぼ横ばい傾向
化合繊維織物	化合繊維、紡績糸、炭素繊維糸等の厚糸、加工糸の巻き芯、紡織用コーン紙管	一部輸出の好調で増加あるも、減産傾向が続きは横ばい
繊維織物用	プリント生地、織物、編物生地等の繊維織物の巻き芯。	さらに減少傾向
テープ用	包装用、医療用、その他の用途の粘着テープや接着テープの巻き芯。	肉薄化による原紙使用量の低下に伴う減少があるも、ほぼ横ばい
土木建築用	建築、土木用で使用されるボイド・チューブ、型枠用で使用される紙管等、その他建築部材として使用される紙管。	一部新規抵販や公共工事で回復の兆しがあるがほぼ横ばい傾向
一般容器用	乾電池用保護用、丸型一般容器、紙管を使用したコーキング剤カートリッジやトナー容器。	包装様式の変更、紙以外へのシフトなどによりやや減少傾向
鉄鋼用	ワイヤー、電線等の巻線用コア、金属箔や金属板コア、鉄鋼生産時の温度炭素量計測用で使用される紙管。	中国需要の増加、業界の持ち直しでやや回復傾向
梱包用	コーナード、梱包用角紙管、軽量パレット用紙管、耐油、耐水用紙管（のり網用、ローラーペイント用）。	一部需要減少が見られるが、新規製品・需要開発などもありほぼ横ばい傾向
その他	コイルの巻き芯等の情報機器に使用される紙管、情報用機器等の組み立て用で使用される紙管、文具用紙管。	IT関連は、デジタル関連の好調により増加傾向。他は、変化なし

会社プロフィール
社名：株式会社岡山製紙
設立：一九〇七年二月
資本金：八億二一〇七万円
従業員数：二百人
二〇〇二年五月
ISO14001認証取得
語り手：佐藤勇社長、
原 始補部長、黒住康太郎
部長、津川孝太郎工場長
聞き手：PR増強委員会
日付：二〇〇四年七月十三
於 岡山製紙本社



製紙メーカー各社は前期は大変業績が好調。我々紙管業界は大変苦戦をしているなか、岡山製紙さんに秘訣を聞きに行きました。

岡山駅から出たとたん、ぶわーと熱気が来襲し、直ちにタクシーに逃げ込みました。十分ほど乗ったら川が見えてき、神社や茶室、歴史を感じさせる建物、それが岡山製紙でした。風格のあるオフィスを通って広々とした応接室に案内していただきました。そこに佐藤社長さんと原部長、黒住部長、津川工場長が待ってくださいました。私たちの趣味本位の質問にも嫌な顔を一つもせずに変親切な対応で答えてくださいました。本当にお世話になりました。以下は取材の概要です。

質 問：大変業績が良いようですが、われわれ紙管業界にアドバイスとか秘訣頂けませんか。

佐藤社長：お役に立てるかどうかわかりませんが、我々はただユーザさんのニーズに合わせてユーザさんの色んな要求、つまりこんな紙を作れないかに応じて紙を作ってきました。おかげさまで今年創業九十七年を迎え五月の決算では八二億円の売上がありました。それには、大阪工場を岡山本社工場に集約し、約十年前には大幅なリストラ政策で百人ほど減らしました。それで利益の出る体質になったと思います。

黒住部長：地道な努力かな。営業努力じゃないんですか。(笑)

質 問：のISO14001認証取得(注)されていますが環境に対して特に対策をされていますか。

佐藤社長：当社は瀬戸内海に面し、また、町中に工場があるため、周囲に迷惑を掛けないように排水処理・排煙処理をやっています。燃やす時も不純なものが混ざらないように気をつけています。特に排水には瀬戸内海の厳しい基準に満たさないといけない現状があります。

質 問：創業当時は、稲藁が紙の原料だったのですね。

佐藤社長：水田地帯だった岡山は立地条件がよかった

のです。もし現在も稲藁のボール紙が作れば、非木材紙として大変環境に優しい商品なのですが、今は稲藁を集めるのは困難だし人件費も高いし簡単に言うコストが合わなくなりました。それよりも間伐材や建築廃材をパルプとして利用する方法を追求することが先決と考えます。

質 問：紙管のリサイクルに関して、原紙メーカーの立場からどう思われますか。

黒住部長：紙管は立派な資源です。産廃ではありません。ただ、回収と集結、容積を減らす方法などが、紙管業界のテーマですね。

津川部長：原材料がリサイクルできるという証明をするマークを作ればいいのでは？最初は段ボールもリサイクルできるものだと認識されていませんでした。現在は段ボールの回収率は大変よいです。業界は全力あげて宣伝するしかありませんね。

黒住部長：お互いに頑張らないといけないんですね。値上げに対しても難しいと思うんですが、段ボール業界は三年掛かって値上げしました。大手三社が値上げをしてやっと全体をまとめました。

質 問：岡山製紙さんの紙管原紙の割合は？

黒住部長：約三割ですね。その以外は中芯原紙に。紙管原紙のなかに、紙管以外に使われる割合は約一割強です。大体建築関連のものに、ベニヤとか木材関係の代わりに使われています。紙でやるとリサイクルが可能でしょう。徐々に色々なところで使われて増えていきます。

質 問：紙管原紙を使った新商品、何かありますか。

黒住部長：黒板とか、最近、選挙のポスターのボードなど。ベニヤボードの代わりで、紙管原紙をベースにしたものです。変形もせず、水にも強い。それにリサイクルもできるというメリットを持っています。

津川部長：あるいは、畳の中芯に使われています。でも、需要量はまだまだ少なく、これから期待しています。木の代用品としての可能性に着目されています。また、自動車の緩衝剤などの研究中です。

岡山製紙さんは、事務所の女性の方すべて美人揃い。それが、会社の成長の秘訣じゃないかな。岡山はいいところでしたよ。岡山製紙さんの皆さん、ありがとうございます。

注：ISO14001とは、国際標準化機構（ISO、International Organization for Standardization）が発行した、環境マネジメントシステムの国際規格です。「環境マネジメントシステム」とは、組織の活動によって生じる環境への負荷を常に低減するように配慮・改善するための「組織的なしくみ」のことをいいます。

高性能紙管用接着剤

HMノールCK-551 ■寸法安定性良好

HMノールCK-661 ■耐圧強度良好

完全水性紙管すべり剤

スライダーKS ■漏れ跡無し

紙管用接着・すべり剤製造販売



株式会社森川商店

代表取締役 森川敬介

【本社】京都市下京区堀川五条上ル TEL: 075-341-8121 FAX: 075-341-8143

【テクノセンター】草津市馬場町字岩川原1200-39 TEL: 077-516-2221 FAX: 077-563-8894

中芯原紙、紙管原紙
美粧段ボールケース



株式会社岡山製紙

取締役社長 佐藤 勇

〒700-0845 岡山市浜野1-4-34

TEL. (086) 262-8750

FAX. (086) 264-4943

HAYASHIBARA
GROUP

福山製紙株式会社

代表取締役社長

伊藤 晃

〒532-0031 大阪市淀川区加島2-2-1

TEL.06-6301-2131 FAX.06-6301-2919

包装と物流の新しい可能性を探る



レンゴ株式会社

本 社

ホームページ

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25

梅田阪神第一ビルディング (06)6345-2371

http://www.rengo.co.jp/

三協紙業株式会社 企画開発部

昨年、国際情報委員会で「プロ・パッケ北京と上海紙管メーカー視察ツアー」が開催され、本年も本誌前号で中国各地の紙管関連業者数の紹介が掲載されていました。中には既に現地へ進出されている同業者様もいらっしやるので、あらためて記事にする内容も薄いのですが、弊社の取り組みを通じて感じる範囲の事をご紹介します。と思います。

中国造紙協会によれば現在六〇〇〇社もの製紙会社が稼動していると伝えられています。その大半は小規模工場であり、近隣河川の汚染問題を理由に、政府介入で廃業に追い込まれる企業も少なくありません。中規模以上二五〇〇社のデータを統計すると二〇〇三年の中国の紙・板紙業界の前年



比生産量は十四%、消費量も十一%と、ゆるぎない経済成長の波に押されて急激な伸びを見せているのが現状です。また、世界最速マシンは欧州に多いですが、最近では中国の最新設備導入を背景にアジア地域が注目を浴びており、中でもティッシュマシン速度は中国が世界一である事などは有名です。



は非常に安価です。高速道路は整備され流通事情は良くなりましたが運賃コストも高騰を始めています。地場の紙管ユーザーが品質レベルの高い紙管を要求しないため製紙メーカーへニーズとしてF/Bされず、多くの製紙メーカーは儲かる商品を大量生産する事のみ熱心であり、良質な紙管原紙生産に市場性を感じないのです。



一方、都市部でのライフスタイルも大きく変わり、紙管を必要とするフィルム・紙・繊維などの業界が増産競争を繰り広げております。皆様におかれましては、顧客の中国移転の動きを肌で実感されていることでしょう。

しかし、こうした経済成長とは裏腹に、中国は未だ紙管メーカーにとって非常に過酷な環境といえます。現地の物価を考えると紙管原紙は非常に高価で、巻かれる商品

しかし、進出した日系企業の多くは合理化された生産性の高い設備を導入されるので、寸法変化や強度に日本と同様の要求をされます。この需要と供給のアンバランスを埋めて、日系企業各社の進出が現地で成功するために捌かなければならない課題は山積で、その手段も現地の事情を理解した行動が要求されます。そんな中、最適な紙管を供給し続けなければならぬ弊社は重要な役割を担っていると痛感しています。

弊社は十数年前に調査を開始し、八年前に現地に協力工場を設けるまでの二年間、吉林省から福建省まで日本の紙管スペックを満足できる紙管原紙や紙管メーカーを求めて、大手と呼ばれるメーカーは全て歩きました。その後、自社製の設備を投入し品質管理を教育し、六年前に本格スタートしましたが、残念ながら今日に至るまで、弊社では儲かったという話は全くありません。

日系の顧客に対し、紙管屋から見た現地の正確な最新情報の提供をする事や順調な滑り出しで事業が成功され感謝される事こそが『日本の紙管屋』としての誇りであり、同時に中国で紙管造りの基本を振り返る好機にもなると考えています。

そして将来、紙管の重要性が中国全土で認知され、閉塞した日本市場とはまた違った形で業界が形成される事を願っています。大好きな火鍋を囲み、今の苦勞を想い出に語れる日を夢見ながら……。



夕暮れの陽光に誘われて、涼をもとめて木曾川のほとりへと足を延ばす。ここ犬山は、言わずと知れた？城下町。

江戸時代には、木曾川を挟んで美濃と尾張をつなぐ交通の要所でもあった。当時は、町屋も含めた城下町全体が外堀で囲まれており、日本では珍しい城塞都市を形成。外堀の外へと通じる道筋は、敵の侵入を防ぐ為に直角に折れ曲がった見通しの悪い樹形をたどり、そのすべてに門が設けられていた。こうした町並みの基礎は、関ヶ原の戦い前後に形成されたといわれ、木曾川を背にした城郭の南側に広がる平野では、武士や町人の身分ごとにほぼ長方形の町割りが行われ、商家が集められていた本町筋界隈には、今も当時の面影を残す町並みが散見される。

練屋町の「忍冬酒本舗」もその一つ。創業は慶長二年（一五九七年）。ウイスキーに甘みを加えた様な忍冬酒（スイカズラの酒）、江戸時代から犬山の名産として知られていた。かの沢庵禅師も「めでたきものは忍冬酒なり」としたためたとか。スイカズラは普通「忍冬」と書くが、冬でも枯れないところから「草冠」をつけたのだという。門外不出の製法で醸造されたそれは、香り高く、寒中見舞として諸大名に献上されたほか、江戸や名古屋へも常時出荷されていたという。高々と掲げられた唐破風屋根の庵看板が往時を偲ばせる。ちなみに私は幼少の頃この女将さんからこの屋敷内でピアノを習っていたが、それはそれは見事な屋敷であった。

この歴史ある古都に春を告げるのが犬山祭りである。寛永十二年（一六三五年）犬山城の麓に鎮座する針綱神社の祭礼として始まり、その後尾張徳川家の付家老で犬山城主であった成瀬正虎の奨励により、すべての町村が祭礼に参加することになり、十九世紀前半には、十三町すべてが車山（やま）を曳いていた。それから一七〇年あまり、犬山では十三軒すべて針綱神社の前でからくりを奉納しつづけてきたのである。尾張地方にある車山文化において犬山の車山（一般的には山車と書くが犬山では古来より車山と表す）は、形態的としては「犬山型」に分類することができる。奇せ木四輪で唐破風の屋根を四本柱で支えており、名古屋の城下町で発達した「名古屋型」と呼ばれる型によく似た構造だが、名古屋が二層であるのに対し、犬山ではすべての車山が三層である。最上層の上山のからくりにも名古屋の影響を色濃く受けており、名古屋城下のからくり人形師、鳶屋藤吉や文吉離三、玉屋庄兵衛などが実際にからくりの製作にあたっている。祭りの見どころは、車山を曳く手子たちの力と技にあるといえるだろう。

セキスイエスダイ株式会社
環境に優しい 紙管用接着剤



大きく育てよう ――市場に学び、可能性にチャレンジ

大阪市北区西天満2-4-4 (堂島関電ビル5F)
TEL: 06 (6365) 4603 FAX: 06 (6365) 4607

なく一気にも角を曲がっていくという失敗の許されない大技で、直径一メートル以上もある木製の輪が、アスファルトに白い爪痕を刻みながら大きな音をたてて方向転換をする。その他に「どんでん」という大技もみものであるが、これは是非とも実物をみていただきたい。犬山祭りのもう一つの顔は車山の最下層でお囃子を奏でる子供たちの衣装である。その装束は、緋縮緬に金銀の刺繍という豪華な金襴袷で、背中には「背負い」と呼ばれる立体的な龍や虎など様々なものが配されている。蛇足であるが、私の父はこの伝統を守る「犬山祭り保存会」の会長を務めており、私自身は町内からくり人形を操る「絡繰り方」、また、私の息子は下山でお囃子を奏でており、親子三代そろって犬山祭りに参加をして楽しんでいる。来年は四月下旬に愛知万博へも参加するので皆様是非見物にいらしてください。ところで、国宝犬山城（別名 白帝城）は、つい去年まで個人所有のお城でした。信じられますか？日本に現存する天守閣の中で最も古いものでもあります。

日本紙工業株式会社 高橋秀治

特許出願中

新無可塑剤型 紙管用接着剤 A-560シリーズ



アイカ工業株式会社
東京本社 化成品カンパニー営業部
東京都練馬区豊玉北6-5-15 アイカ東京ビル
TEL 03-5912-2774

紙は時代のメッセージ――。

TOYAMA SEISI 富山製紙株式会社

代表取締役社長 寺崎 敏治

本社工場/富山市下新西町3番14号 〒930-0807
TEL (0764) 32-1147 FAX (0764) 31-4498

環境に配慮した

無可塑剤型 紙管用接着剤

ボンドCNシリーズ
ボンドCN140 ボンドCN150

コニシ株式会社 (ボンド事業本部)

本 部 / TEL.06-6228-2951
東京支店 / TEL.03-5259-5734

昭和高分子の 紙管用接着剤 **ポリゾール**

昭和高分子株式会社
取締役社長 柏田 邦

本 社 〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-20
電話 03-3293-8844 (代表)

支 店 大阪・名古屋・福岡
営 業 所 富士・高松
場 伊勢崎・竜野・大分

